

## 2021年度助成一覧表

### 調査研究助成

#### 《個人研究》

研究課題	研究者	研究者所属	助成金額
第二次世界大戦後のラオスにおけるナショナリズムと連帯の可能性 ：東南アジア、フランス植民地帝国を中心に	赤崎 眞耶	モンペリエ第三(ポール・ヴァレリー)大学 第58博士学院博士後期課程	500,000
ブラナカン・インディアンとは誰かーマレーシアの「三大民族」集団の 狭間に生きるマイノリティの人類学的研究	柏 美紀	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 博士前期課程2回生	900,000
ニューカレドニアにおける場所性とその現代の変容に 関する映像人類学的探究	Zoe Selane Schellenbaum	東京藝術大学大学院 美術研究科 油画専攻 博士3年生	970,000
排除のダイナミクス ー1980年代におけるインドの政党とマイノリティ	岡山 誠子	ロンドン大学 東洋アフリカ研究学院 (SOAS)博士課程	850,000
外地日本における女学生教育・文化の研究 ー「満洲」の日本人女子教育に着目して	梅原 優	筑波大学大学院 人文社会科学研究科 現代語・現代文化専攻3年	500,000
都市開発による政治変動 ーフィリピン・マニラ郊外への移住政策と政治の変化に着目してー	藤原 尚樹	神戸大学 非常勤講師	750,000
電信事業から見る20世紀初頭の中華民国の地方と革命勢力	白鳥 翔子	お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科 博士後期課程1年	420,000
都市における自己変容の経験としての芸術実践 ：ラオスの首都ビエンチャンにおける、若手アーティストに関する人類学的研究	大村 優介	東京大学大学院 総合文化研究科 博士後期課程	660,000
1960年代以来インドネシアにおける解放の神学と 華人神学の伝統の生成に関する人類学的研究	王 作造	京都大学大学院 文学研究科 博士後期課程	600,000
カンボジア・クメール人の食の存在論 ー食と健康を巡る知識・実践と栄養状態改善のための国家事業ー	稲垣 美帆	京都大学大学院 人間・環境学研究科 修士課程	580,000
戦後日本社会の国民再編成過程における「引揚者」の主体形成のポリティクス ー満洲からの「引揚者」を中心にー	劉 コウ	名古屋大学 人文学研究科 博士後期課程	520,000
物流と交易から見た五胡十六国時代像の再検討	峰雪 幸人	早稲田大学文学研究科 博士後期課程	500,000

助成金合計  
12件 7,750,000円  
(2021年3月助成実施)